

令和5年度補正予算
主要施策 参考資料

愛西市

9月補正予算の概要

事業規模	一般会計	37,739千円
	特別会計	225,665千円

主な事業（別添参考資料を参照）

	事業名	事業費（千円）
1	帯状疱疹ワクチン接種費用助成事業	3,984
2	新生児聴覚検査費用助成事業	825

【新規】 带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成します。

予算額 3,984千円

带状疱疹の発症を予防するとともに接種費用の負担を軽減するため、带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成します。

（事業概要）

○ 带状疱疹ワクチン接種費用助成事業

<対象者>

50歳以上の市民で、令和5年10月1日以降に带状疱疹ワクチンを接種した者

<助成金額>

生ワクチン（ビケン）1回接種 1回あたり 4,000円

不活化ワクチン（シングリックス）2回接種 1回あたり 5,000円

※どちらかのワクチンで生涯1回限り。

<助成方法>

医療機関で予防接種を受けた後、必要書類を添えて申請した場合に接種費用を助成（償還払い）します。



【新規】 新生児聴覚検査の費用助成を開始します。

予算額 825千円

聴覚障害を早期に発見し、音声言語発達等への影響を最小限に抑えるため、生まれて間もない時期に聴覚検査を行うことができるよう検査費用を助成します。

（事業概要）

○ 新生児聴覚検査費用助成事業

<対象者>

令和5年10月1日以降に生まれた子

<対象となる検査>

自動ABR検査又はOAE検査

<助成金>

5,000円（初回検査のみ）

<助成方法>

令和5年度は、検査を受けた後、必要書類を添えて申請した場合に検査費用を助成（償還払い）します。

